

## 2023(令和4年度)年度2月委員会

### 1. 報告

1. 会長：会長会(2/3)、地域円卓会議(2/4)、協議会活動検討会について
2. 総務部：第24期委員について、地域懇談会(2/5)、総務七館連絡会(2/15)、  
総会議案書各部作成依頼(締切3/3)、地域とつながるっておもしろい  
(2/25)について
3. 地域交流部：本天沼集会所まつり(2/26)について
4. 事業企画部：アンケート(ひらやすかつこが歌う日本の歌世界の歌)、  
令和5年度事業計画について
5. 広報部：わたしのおぎくぼ、活動報告(わたしのおぎくぼ22号)について
6. 道の愛称p:
7. 荻窪の記憶p: 荻窪の記憶V パネル展記事(東京新聞2/22)
8. 事務局：予算執行状況表(2/14現在)、センター改修意見交換会について
9. その他:

### 2. 協議

1. (会長)
2. (総務) 第24期委員について
3. (地交)
4. (事企)
5. (広報) 総集版 荻窪の記憶冊子 部数検討について
6. (事務局) 予算流用について

### 3. 事務局から

### 4. その他

### 配布資料

1. 3月、4月予定表
2. (会長) 2月役員会記録
3. (会長) 会長会について
4. (総務) 第24期委員候補者一覧
5. (総務) 地域懇談会について
6. (総務) 活動費について
7. (総務) 総会議事次第(案)
8. (事企) 令和5年度計画について
9. (事企) アンケート(ひらやすかつこが歌う日本の歌世界の歌)
10. (事企) 荻窪の記憶V パネル展記事(東京新聞2/22)
11. (広報) 荻窪の記憶 ページ構成とスケジュール
12. (広報) わたしのおぎくぼNo.362(4月5月号)レイアウト
13. (広報) わたしのおぎくぼ保存版作成について
14. (事務局) 予算執行状況表(2/14現在)
15. (事務局) 予算流用について

2023年3月予定



		午前	昼休み	午後
1	水			
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
6	月			
7	火	部会10:00～	第1・2集会	
8	水			
9	木			
10	金			事業企画部七館連絡会 13:30～ (井草地域区民センター)
11	土			
12	日	まちはく<事業企画>恵羅 10:00～17:00		
13	月	(休館日)		
14	火	部会10:00～	第1・2集会 ◎「区広報紙」5/15号原稿事務局へ切 広報紙「わたしのおぎくぼ」No. 362 4月5月号発行配布	<総務部>船津 役員会 13:00～ 打合せ室
15	水			
16	木			
17	金			
18	土			
19	日			
20	月	(館内整理日)		
21	火	春分の日		
22	水	部会10:00～	第1・2集会	<総務部>船津 委員会 13:00～ 第1・2集会室
23	木			
24	金	◎「区広報紙」4/15号校正日予定		
25	土			
26	日			
27	月	(休館日)		
28	火	部会休み 荻窪の記憶冊子(総集版)発行		
29	水			
30	木			
31	金			
		午前	昼休み	午後

2023年4月予定

		午前	昼休み	午後
1	土			
2	日			
3	月			
4	火	部会10:00～	第1・2集会	
5	水			
6	木			
7	金			
8	土			
9	日			
10	月	(休館日)		
11	火	部会10:00～	第1・2集会	
		会計監査 11:00～		
		◎「区広報紙」6/15号原稿事務局へ切		
12	水			
13	木			
14	金			講座「ハーモニーを楽しむヴォイス トレーニング」① 第1・2集会室 13時30分～15時30分
15	土			
16	日			
17	月			
18	火	部会10:00～	第1・2集会	<総務部>船津 役員会 13:00～ 打合せ室
19	水			
20	木	(館内整理日)		
21	金	◎「区広報紙」5/15号校正日予定		講座「善福寺池の四季 新緑の木々 と草花」善福寺公園上の池ボート乗 り場前13時30分集合
22	土			
23	日			
24	月	(休館日)		
25	火	総会10:00～		<総務部>杉原 委員会 13:00～ 第1・2集会室
		感謝状贈呈式11:00～		
		第1・2集会室		部会15:00～ 第1・2集会
26	水			
27	木			
28	金			講座「ハーモニーを楽しむヴォイス トレーニング」② 第1・2集会室 13時30分～15時30分
29	土			
30	日			
		午前	昼休み	午後

# 2022（令和4年度）年度2月役員会記録

資料 2

(2/27) 文責：茂木

日時：2023年2月21日（火）16時～17時30分

場所：打合わせ室

出席者：茂木会長（記録）、萬副会長・地域交流部長、恵羅副会長・事業企画部長、横尾広報部長、船津総務副部長；杉原次期総務部長、杉浦次期地域交流部長、熊谷次期事業企画部長；吉川事務局長、岩井事務局員、鈴木事務局員

## 1. 報告

1. 会長：会長会（2/3）（年度最後の会長会：会計担当への留意点指示）、地域円卓会議（2/4）（すぎなみ協働プラザと西荻地域活動係共催、NPOと地域団体とのインターフェース、相互理解）、協議会活動検討会（地域懇談会での協議会への意見を反映して3月に取りまとめ予定）
2. 総務部：第24期委員募集（会長、事務局も関与）（公募（当初7名→5名）、地域団体推薦者（3名）に対して面接実施（2/14及び2/21、面接者：会長、次期会長、各部次期部長、事務局長）、この段階では公募から4名、推薦関係2名を推挙）、地域懇談会（2/5）（グループワークの各パートから報告）、総務七館連絡会（2/15）、総会議案書各部作成依頼（締切3/3）、地域とつながるっておもしろい（2/25）（「大人塾」より案内、協議会パンフレットを置かせてもらう。「本天沼まつり」準備終了後、茂木が向かう。）
3. 地域交流部：本天沼集会所まつり（2/26）について
4. 事業企画部：アンケート（ひらやすかつこが歌う日本の歌世界の歌）、令和5年度事業計画について
5. 広報部：「わたしのおぎくぼ」No.362号内容・レイアウト告（わたしのおぎくぼ22号）編集状況報告、「わたしのおぎくぼ保存版」編成状況報告
6. 道の愛称p：
7. 荻窪の記憶p：「総集版」冊子に関しては「2. 協議」を参照。
8. 事務局：予算執行状況表（2/14現在）、流用案の報告、センター改修意見交換会に向けての準備状況、センター改修中の協議会活動代替施設検討のための参考表提出。
9. その他：

## 2. 協議

1. （会長）
  2. （総務）
  3. （地交）
  4. （事企）
  5. （広報）総集版 荻窪の記憶冊子 部数については、印刷予定部数3,000部で調整を図る。これまでの予算措置、説明振りを振り返り、委員会での説明資料を事務局が準備することで合意。関連して年度内流用案を事務局に依頼。
  6. （事務局）予算執行状況を受けた「流用案」を委員会に提案することで合意。
- ## 3. 事務局から

#### 4. その他

- 配布資料
1. 3月、4月予定表
  2. (会長) 会長会について
  3. (総務) 地域懇談会について
  4. (総務) 活動費について
  5. (総務) 総会議事次第 (案)
  6. (地交) 本天沼集会所まつりについて (オリエンテーションにて配布済み)
  7. (事企) 令和5年度計画について
  8. (事企) アンケート (ひらやすかつこが歌う日本の歌世界の歌)
  9. (事企・広報) 総集編 荻窪の記憶冊子 部数検討書類
  10. (広報) わたしのおぎくぼ No.362 (4月5月号) レイアウト
  11. (広報) 活動報告書について
  12. (事務局) 予算執行状況表 (2/14 現在)
  13. (事務局) 予算流用について
  14. (事務局) センター改修意見交換会について

以上

資料3-1

令和5年度 地域区民センター協議会事業補助金の内訳

令和元年度予算以降、「標準規模の積算」から「実績による積み上げ」に変更されています。  
 ※予算編成等に当たっての留意事項は「資料4」をご覧ください。

令和5年度	
事業費相当分	※7協議会の平均額
項目	金額
集団事業	1,140,929円
学級講座	392,957円
協働事業	714,000円
広報活動	1,215,071円
懇談会	73,286円
その他事業	83,000円
事務費	267,286円
傷害保険料	64,357円
計	3,950,886円

令和4年度	
事業費相当分	※7協議会の平均額
項目	金額
集団事業	1,106,429円
学級講座	447,986円
協働事業	680,714円
広報活動	1,200,286円
懇談会	66,429円
その他事業	52,857円
事務費	247,714円
傷害保険料	62,714円
計	3,865,129円

委員活動費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
委員の活動に係る費用	3,466,929円
計	3,466,929円

委員活動費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
委員の活動に係る費用	3,287,086円
計	3,287,086円

委員研修費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
委員研修に係る費用	118,143円
計	118,143円

委員研修費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
委員研修に係る費用	112,857円
計	112,857円

事務局運営費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
事務局運営に係る費用、協議会全体に係る費用等	266,143円
計	266,143円

事務局運営費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
事務局運営に係る費用、協議会全体に係る費用等	271,286円
計	271,286円

補助金合計(平均) (千円未満切上)	7,803,000円
7協議会分補助金合計	54,614,700円

補助金合計(平均) (千円未満切上)	7,537,000円
7協議会分補助金合計	52,754,500円

令和5年度 地域区民センター協議会補助金の内訳

資料3-2

(単位:円)

事業費相当分	井草	西荻	荻窪	阿佐谷	高円寺	高井戸	永福和泉	7協議会 平均
集団事業	1,576,500円	650,000円	875,000円	970,000円	1,130,000円	1,985,000円	800,000円	1,140,929円
学級講座	750,500円	135,000円	346,000円	252,000円	420,000円	381,200円	466,000円	392,957円
協働事業	160,000円	510,000円	1,273,000円	1,105,000円	1,200,000円	360,000円	390,000円	714,000円
広報活動	1,328,000円	1,207,500円	1,449,000円	1,190,000円	1,281,000円	820,000円	1,230,000円	1,215,071円
懇談会	118,000円	40,000円	80,000円	20,000円	200,000円	25,000円	30,000円	73,286円
その他事業	21,000円	0円	60,000円	0円	200,000円	300,000円	0円	83,000円
事務費	110,000円	260,000円	423,000円	178,000円	460,000円	125,000円	315,000円	267,286円
傷害保険料	60,000円	60,000円	63,000円	50,000円	70,000円	44,500円	103,000円	64,357円
計	4,124,000円	2,862,500円	4,569,000円	3,765,000円	4,961,000円	4,040,700円	3,334,000円	3,950,886円

委員活動費相当分

委員の活動に係る費用	3,816,000円	2,860,500円	3,864,000円	3,745,000円	3,400,000円	3,111,000円	3,472,000円	3,466,929円
計	3,816,000円	2,860,500円	3,864,000円	3,745,000円	3,400,000円	3,111,000円	3,472,000円	3,466,929円

委員研修費相当分

委員研修に係る費用	30,000円	77,000円	0円	250,000円	50,000円	160,000円	260,000円	118,143円
計	30,000円	77,000円	0円	250,000円	50,000円	160,000円	260,000円	118,143円

事務局運営費相当分

事務局運営に係る費用、協議会全体に係る費用等	210,000円	300,000円	230,000円	200,000円	260,000円	292,000円	371,000円	266,143円
計	210,000円	300,000円	230,000円	200,000円	260,000円	292,000円	371,000円	266,143円
合計	8,180,000円	6,100,000円	8,663,000円	7,960,000円	8,671,000円	7,603,700円	7,437,000円	7,802,100円

## 24期荻窪地域区民センター協議会委員候補者一覧(令和5年2月28日現在)

	氏名	住所	推薦団体
1	中島 圭子	宮前3丁目	公募
2	三谷 圭子	上荻1丁目	荻窪白山親和会
3	平沢 昌子	荻窪1丁目	公募
4	大石 正明	荻窪3丁目	公募
5	山中 靖之	南荻窪1丁目	荻窪川南共栄会
6	武山 尚道	清水1丁目	公募
7	三原 紀久恵	荻窪5丁目	東京税理士会荻窪支部

※荻窪地域区民センター協議会会則第15条第4項第1号に基づく委員会審議事項



## 地域懇談会グループ討議記録

開催日 2023.2.5

### 第1グループ討議まとめ

ファシリテーター：萬地域交流部長・記録杉浦

#### 第1グループ参加者

天沼一丁目町会：	茂木遼子
天沼二丁目町会：	横山重雄
荻窪中央町会：	山本真由美
西田自治会：	原 静夫
高円寺地域区民センター協議会	三木正晴
ケア 24 南荻窪：吉	本美穂
すぎなみ協働プラザ：	大久保美穂

特別参加： 講師 秋山<sup>ふきこ</sup>成子

#### ディスカッション切り口

- 1.実施事業について
- 2.地域区民との「ふれあい」のために

### 意見交換のまとめ

- ・参加者・・・荻窪の記憶の質問～人材活動について
  - ・萬・・・活動は外部 7 割、広報・事業企画部がかかわっている。「荻窪の記憶」ができるまでを報告する
- ・参加者・・・地域懇談会のたびにこの協議会の立ち位置、地域に対して何をやりたいのかわからない。  
地域のことで区行政よりであり、区のほうを見ているのではないか聞きたい。
- ・参加者・・・区からの補助金、防災フォーラムの間口だけが広がっているのではないかという印象がある。協議会の立ち位置の問題を視点に考えていく必要がある。
  - ・萬・・・協議会が活動することによって、人と人のつながりができているのではないか！

農業を担う野菜販売、 緑の基金などで伺い知ることができる。

いろいろな人が関わり活動することで活動がわかることが大切、ボランティア活動ですから自己満足です

- ・参加者・・協議会として定例会を開いているので区民自ら情報を集めないとメリットがない。協議会からも区民に対して「あなたの望むメリットは何ですか？」と聞いていくことも必要
- ・参加者・・今回は子育ての人たちの集まる場所のことを話すのかという印象が強い。「子育てきずなサロン」の苦労話を話すのが目的ですか？
  - ・講師・・孤立化する子育て中、親に対しての「居場所」があることで雑談ができる。そのような場所が必要！ 子育て、世間話などの会話を求めている。 井戸端会議もできない、悲しい世の中になってしまったという前提で考えてほしい。
- ・参加者・・協議会の活動に疑問がある。問題点は何かと考えたときに年齢層が偏っていることが問題と思います。
  - ・講師・・社会の活動の変化の中でなくなったものの一つが「ぬくもり」！きずなサロンが成り立つ、そして必要になってしまったことを実感している。
- ・参加者・・「おもてなし」「おもいやり」がなくなったと日常の生活の中で感じています。人と人とのかかわりが少ない。街は機械であふれている。
- ・参加者・・たくさんのイベントや様々なものがあるが自分から進んで参加しないとコミュニケーションが取れない。
- ・参加者・・高齢者対象のものは割と多くあるが、子育て中の年齢の方々の集まる場所、時間帯がないかもしれませんね。地域の中においても自治会、町会に 56%くらいしか加入しない現実がある。交流したくてもどのようにしたらよいかわからない。
- ・参加者・・協議会としては交流したいと思っている。現実的に町会に入会してほしいという話は難しくなっている。補助金がなくてもサロンのような居場所が成り立ち維持していただけることが望ましい。
  - ・講師・・きずなサロンは維持できるように自助努力をしている。
- ・参加者・・地域の中で自然に近所での井戸端会議ができるように、協議会の必要性はそこ

にあるのではないか？そのためには地域活動に参加してもらうなどの協議会の役割はなにかと提言したい。

- ・参加者・・具体的なものとしてはセンター祭り！まつりの趣旨をもっと具体的にPRをするとともに、対象のターゲットを決める。
- ・参加者・・誰に声をかけたのか！団体に声をかけた方がつながりが、良いのでは。現実的にサロンは必要
- ・参加者・・地域の中にあるプラザの紹介をします。西荻町会子育て円卓話し合いというのがあります。

地域団体会議に内容を町会に提示して、参加しています。オールマイティーの年齢に焦点をあてています。

- ・参加者・・団体をつなぐのが協議会の役割と考えている
- ・参加者・・門は開いています。町会に入っていなくても、ここは個々が決めることだから入っていなくてもよいのでは！どんなものをやりたいか町内会としてPRをしているところは人が集まってくる。

- ・萬・・「場」を提供する組織だと思って活動してきた。年齢を決めてターゲットにしているわけではない。

考えながら取り組んでいる。それぞれの思いが集まってトライアングルでやっていけていてよい。

新しい人々の出入り、高齢者との差を「交流の場」を通していくことを思って、活動していきたいと思っている。時代の流れと共に「テーマ」をもってやっていると伝えやすくなる。

少しずつネットワークの中心なる協議会組織になるようにやっていきたい。

「テーマ」を掲げる等、時代の変化をとらえて、社会の流れの動きに合わせて変わっていく。そんな「時」を迎えている時期に来ていると考えています。以上時間となりました。本日はありがとうございました。

2023.2.10

文責 杉浦

## 第二グループ

全大会で発表されたグループごとのまとめ

### 参加団体

・天沼3丁目西町会	中川 晴夫
・荻窪白山親和会	今村 富美枝
・井草地域区民センター協議会	竹山 尚道
・宮前地区民生児童委員協議会	松本 健樹
・杉並区消費者グループ連絡会	秋田 さかえ
・すぎなみ協働プラザ	朝枝 晴美

### まとめ

- ・町会とNPOが組むと、活動が活発になると思う
- ・当館は、地理的に不便なところにある
- ・講座を主体にしている。 団体との協同事業・防災・地域住民の場所作り  
(上記：井草地域区民センター協議会)
- ・いろいろな事業をよく続けていると思う。また、コロナ禍の中でよく実施したとの実感がある
- ・街づくりの他、空き家対策も必要ではないか
- ・当センターは、個人的な催しが多いのではないか。例えば子供をターゲットにしたイベントが必要と思う"
- ・NPOが集まるチャンスを作ると良いと思う (井草地域区民センター協議会)
- ・発災時、ドローンを使って状況を把握。救援に役立てる
- ・子供の実行委員会を作るなど子供の活用を考える
- ・飲食が出来る場所を用意し、子供の参加を促す
- ・協働プラザはNPOや個人活動の支援をしている
- ・イベント開催には土・日を増やす
- ・指定管理者：自分たちの考えで事業が出来ない (井草地域区民センター協議会)
- ・センターによっては来館しにくい
- ・天沼で食堂を立ち上げた。いろいろな世代の人が集まる
- ・行政側への提案・・・区割りを考えた方が良いのではないかと思う

### グループ 3

CORONA 後、一層実施事業を盛んになると良い。そのためには

●お年寄りと子供を中心に区民センターに呼び込むことで全世代の利用が望めるのでは。

Net 申し込み、QR コード読み取りをお年寄りは出来るのか？

→スマホを積極的に覚える人

→教室に参加をためらう人

Needs は有るのにお年寄りの態度は二極化。特に男性。

↓

Needs を掘り起こすのは如何？

住民の要望を「企画」として募り、協議会はそれを支援する立場を取ったらどうか  
公平中立な立場で

●荻窪閉鎖中について

代替施設

タウンセブンの上

ゆうゆう荻窪東

→平日夜間の部会開催も検討してはどうか

●PTA の活動縮小について

共働きの増加で、PTA への協力は難しくなっている。

但し関心はある。

親子が一緒に参加出来る空間は常に求められている

## 地域懇談会グループ討議 (Gr.4) 議事要約 (改)

文責：横尾 (広報部)

参加者：NPO 法人 シニア総合研究会 天野輝夫様  
荻窪家族プロジェクト百人力サロン 瑠璃川正子様  
松溪中学校支援本部 高橋早苗様  
松溪自治会 和多田多津恵様  
本天沼西町会 田中載江様  
荻窪地域区民センター会長 茂木愛一郎 (オブザーバー)  
同 広報部 伊藤久美子 (記録係)  
同 広報部 横尾耕一 (ファシリテーター)

### 1. 自身の活動の紹介、協議会への意見など

- ゆうゆう館での活動のコンセプトは「70 才以上の方に、家にばかり閉じこもってばかりいないで、社会に出て触れ合おう」である。参加者は女性が 7~8 割、男性の参加は少ない。
- こども食堂的なものを企画したが、区の縛りで実現できなかった。以来、フリーマーケットやハロウィン (地域の家を周る) など、活動は地域の人たちと一緒に、外でやることを増やしている。
- 協議会はセンター祭りなどの大型のイベントが出来るという最大の特長 (強味) がある。
- 協議会の講座の申込が HP から簡単に申し込みが出来るようになったのはとても良いことだと思う。
- 当自治会の関係者が協議会の会長になられるので、今後が楽しみ。

### 2. 荻窪地域センターと一緒に出来ることについて

- 何か一緒にやれることはないかと思っている。地域センターのイベントは大きくて、そのままの協働は難しいが、例として、ハロウィンの日は、子ども達は午前中地域センターで楽しみ、午後は当サロンに来て、一日楽しんでいるという実態がある。
- 学校支援本部としてなすべきことがあれば提案していきたい。卒業生、PTA など色々な接点があると思う。
- 荻窪地域区民センターの前を通る愛称「荻外荘通り」文化財や公園も多く、歩行者の安全のための方通行化、景観保護のための無電中化の推進で、連携をとることはできないだろうか。

以 上

## 令和4年度 委員活動費執行状況表

年間予算額	¥3,871,500
-------	------------

月	当月執行額	執行累計額	予算残額	執行率
4月	¥297,000	¥297,000	¥3,574,500	7.67%
5月	¥367,500	¥664,500	¥3,207,000	17.16%
6月	¥436,500	¥1,101,000	¥2,770,500	28.44%
7月	¥369,000	¥1,470,000	¥2,401,500	37.97%
8月	¥298,500	¥1,768,500	¥2,103,000	45.68%
9月	¥495,000	¥2,263,500	¥1,608,000	58.47%
10月	¥504,000	¥2,767,500	¥1,104,000	71.48%
11月	¥235,000	¥3,002,500	¥869,000	77.55%
12月	¥106,000	¥3,108,500	¥763,000	80.29%
1月	¥165,000	¥3,273,500	¥598,000	84.55%
2月		¥3,273,500	¥598,000	84.55%
3月		¥3,273,500	¥598,000	84.55%

1.令和5年度定時総会 議事次第 (案 Feb. 16 2023)

開会の辞

会長挨拶

議長選出

議事録署名人指名

令和4年度事業報告

決議事項

第1号議案 令和4年度事業報告承認の件

第2号議案 令和4年度事業会計収支決算報告及び会計監査報告承認の件

第3号議案 令和5年度事業計画承認の件

第4号議案 令和5年度事業会計収支予算承認の件

第5号議案 新任委員承認の件

議事終了

表彰式は「区」の管轄なので省略。 来賓も不明につき表示せず。

2.総会の準備を次の通り予定。

**3月7日(火) 下記原稿必着** (事務局に電子ファイルにて)

令和4年度事業報告 各部報告

令和5年度事業 各部計画

3月14日(火) 議案(原案)役員会検討

3月21日(火) 委員会にて原案決定

3月28日(火) 総会招集状 発送

4月11日(火) 会計監査

4月18日(火) リハーサル

4月25日(火) 定時総会



## 令和5年度 事業企画部 講座計画 (たたき台)

\* 太字は決定

2023.2. 16

月	番号	講座	開催日	担当者	備考
4月	①	ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング	4/14、28、5/12、19(金)	香取	
	②	善福寺池の四季／第四回春	4/21(金)	弘中	
5月	③	正しく学ぼう！ラジオ体操	5/26(金)、6/2(金)	熊谷	
	④	季節の草花の寄せ植え (洋風)	5/27(土)	香取	
6月	⑤	リズム&ストレッチ	6/1、8、6/22、29(水)	弘中	
	⑥	大人の絵本レッスン〜すでに生きるヒント	6/14、6/28、7/12(水)	菊野	
		荻窪の記憶発刊記念シンポジウム		菊野	5名
7月	⑦	講談出前授業 (荻小)	7/3(月) 10:45~11:45	熊谷	
	⑧	さいえんす緑日	7/30(日)	熊谷	
8月	⑨	海外交流企画	土曜日	熊谷	
	⑩	講談鑑賞会	8/12(土)	熊谷	
9月	⑪	大人のワイン講座	9/21,9/28(木)	熊谷・熊谷	
	⑫	管楽合奏を聴こう		菊野	
10月	⑬	いきいき朗読教室	木曜日	香取	4回
	⑭	防災フォーラム	土曜日	弘中	
11月	⑮	料理講座	水曜日	堀川	
	⑯	荻窪健康サロン	土曜日	菊野	
	⑰	秋を楽しむ木の実工作教室	日曜日	香取	
12月	⑱	背骨を整えよう！腰痛スツキリ体操	12/4、8、15(金)	熊谷	3回
	⑳	荻窪寄席	第2週日曜日	熊谷	講師連絡済
1月		初心者のための俳句教室	土曜日	弘中	
		ひらやすかつこが歌う日本の歌と世界の歌		熊谷	冬開催で調整
2月	㉑	クラシック音楽関連企画		堀川	
3月				堀川	

講座アンケート集計結果

資料 9

講座名 ひらやすかつこが歌う日本の歌と世界の歌

メゾソプラノ ひらやすかつこ

ピアノ 田中 美里

令和5年 2月2日 回答数：35

1. 性別 男性 8名 女性 26名 不明 1名

2. 年齢 30代以下 1 40代 0 50代 0 60代 5  
70代 14 80代以上 15

3. この講座を何でお知りになりましたか (該当するもの全て)

① 広報すぎなみ 34 ② わたしのおぎくぼ 4 ③ ポスター 0 ④ ホームページ 1  
⑤ その他 1 (知人から)

4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や講演に、今回を含めこれまで何回参加されましたか?

① 1回：15 ② 2回：2 ③ 3回以上：16

5. この講座を受けられていかがでしたか?

① 満足した 33 ② 普通 2 ③ 物足りなかった 0

6. 満足した方の感想をお聞かせ下さい

- ・ 舞台と違って本当に身近で生の歌とピアノを聴くことができ感激でした、プロの生の声に魅了された、本格的な歌手の方の歌を久しぶりに聞いて感動した等、同様の感想複数
- ・ ひらやす先生のお人柄、お話ともに素敵でした、歌だけでなくお話も気さくで楽しませてくださり、あきることなくあっという間のひと時でした。とても楽しい思い出を有難うございます等、同様の感想複数
- ・ 選曲がすごく良かった。  
ハバネラ、ウィーンわが夢の町、落葉松、等  
同様の感想複数
- ・ リラックス体操が良かった。
- ・ 暗いご時世、生の音楽で気持ちが明るくなりました。
- ・ ピアノ独奏が良かった、  
田中さんのショパンのピアノ曲とてもすばらしかった、見事の一言です等  
同様の感想複数

- ・心の豊かさとうるおいのひと時が過ごせました。
- ・このような機会はなかなかないので、ま近で聴けて大満足でした。
- ・声量がすごい！体の奥まで届きました。
- ・一曲一曲解説して頂き良かったです。
- ・何度もゾクゾクしました。マイクなしの迫力ある声良かったです。楽しかったです。
- ・歌あり、ピアノあり、運動ありと、変化に富んコンサートでした。悲しい日が続きましたが今日はとても良かったです。
- ・すてきな歌声とピアノに酔いしれました、ぜいたくな時間でした。
- ・メゾソプラノとてもいいです。アメージンググレイスは原語で歌って欲しかった。ミュージカルは原語に限ります！

#### 7. 物足りなかった理由をお聞かせ下さい

- ・日本の曲はオペラ歌手にとっっては難しいかもしれませんね。あまり声を張り上げない方が情緒があっていいと思いました。但し落葉松はすばらしかった。
- ・オペラをもっと！

#### 8. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい

- ・近くで高齢者が出かけやすい場をこれからも多く作ってください。
- ・家族二人で来たかったけれど一人が外れた時がイヤで初めから申し込みを一人にしてしまった。一つの当たりで2名来られたら良いと思う。
- ・コロナで外出出来ないから、これからもこういう企画を度々開いてほしい。
- ・くじ引きの方法に工夫を：夫婦（別々に）申し込んだが、一人だけ落ちた。当落どちらでもよい（仕方ない）が、両者ともに同じ判定法を望む。
- ・これからも今日のような気楽に楽しめる催しを続けて欲しい。

#### 9. 今後どのような講座の開催を希望しますか

- ・音楽（ポピュラーなクラシック、器楽合奏、講座）
- ・現代を感じる生きている語学講座
- ・高齢者向けのスマホ講習会
- ・阿佐ヶ谷、セシオン等でも開催していただきたい。毎月一回どこかの会場で、費用は2000円でもよい。
- ・演劇、映画（昭和の）
- ・尾崎喜八関連のもの
- ・建て直した暁にはぜひグランドピアノを

#### 10. 事業企画部の反省点、次回への申し送り事項

# 足立を巡って謎解きに挑戦!



足立区内を周遊する謎解きイベントのパンフレット

## 地域の魅力に触れて

足立区内を巡ってヒントを集める謎解きイベント「見つけ出せ、足立に眠る真実の宝」が、区内の五エリアを舞台に開かれている。区内を周遊して地域の魅力に触

れるきっかけにしてみよう。区観光交流協会などが四日から始めた。千住三の観光案内所「千住街の駅」などでパンフレットを受け取り、エリアごとに設定されているクイズに挑戦。答えは地名や施設名になっており、そこに向かふ次の謎を解くヒントが示されている。北千住、綾瀬、竹ノ塚、舎人公園の四エリアをクリアすると、シークレットになっている最後のエリアに挑むことができる。クリアしたエリアの数に応じて、抽選で商品が当たる特典もある。

イベントは四月二日まで。詳細は特設サイト「QRコード」で紹介している。問い合わせは区観光交流協会「電話03(3880)5853」へ。(佐藤航)



杉並区の歴史を振り返るパネル展「荻窪の記憶V」が区立郷土博物館分館(天沼三)で開かれている。荻窪地域区長センター協議会が二〇一七年から同館で開催してきたシリーズ企画。五回目で終了となる本展は、JR荻窪駅周辺の発展に焦点を当てた。三月十九日まで。

荻窪駅は一八九一年に甲武鉄道(現在の中央線)の駅として開業。当時、周辺は農村風景が広がっていたが、一九三三年の関東大震災後に都心から多くの人が流入。バス路線整備や地下鉄丸の内線の開通などで宅地化が進んだ。戦後、闇市から生まれてにぎわった駅北口の「新興マーケット」は八一年に整備され、大型商業施設になった。

## 荻窪駅周辺 近代化の歩み

写真や住民の証言で振り返る

こうした姿貌を当時の写真や地図、住民の証言とともに振り返っている。企画に携わった松井和男さん(左)は「近代化の一風景を見ることが出来る」と来場を呼び掛けた。観覧無料。月曜日と第二木曜日休館。(原田遠)



パネル展「荻窪の記憶V」を開催した松井和男さん(左)ら。三=杉並区立郷土博物館分館で



資料10

木田屋 稲穂 産米専門店  
南荻窪1-43-17  
TEL 03-3333-9512

都内の天気

きょう	あす
都区部	あす
府中	
八王子	

きょうの予想 (区内)  
降水確率 朝0% 昼0% 晩10%  
気温 最高9度 最低0度

## 都職員調査

### 五輪テスト大会談

## 論戦 都議会

都は二十一日、東京五輪・パラリンピックのテスト大会を巡る入札談合事件で、都職員への聞き取り調査を本大会にも広げることが明らかになった。都議会本会議で、都民ファーストの会の滝口学議員の代表質問

に潮田勉 調査は外部の有 査対象を 大会まで 事業者と 触した内 いく。捜 団で、都 取りも行 大会組 人が予定 するかに



三宅千智記者

子どもの生の声を都政に生かす取り組みが進んでいる。都は一月、子ども政策をまとめた「子ども未来アクション」を公表した。策定にあたっては、都が都内の四十八歳の二千五百人超にSNSや出前授業を通じて意見を聞いた。例えば、「自由に遊べる場所がもっとほしい」という声を受け、どろんどろん遊びやたき火などさまざまな遊びを経験できるイベントの実施などがアクションに盛り込まれた。

## 「総集版 荻窪の記憶」 ページ構成とスケジュール

## ●ページ校正

ページ番号	タイトル	備考	進捗
表1		デザイン変更	済
表2		(無地)	
P1	中表紙	タイトル変更	済
P2.P3	はじめに	追加	済
P4.P5	目次	追加	済
P6～P25	第1章 大田黒公園100年の歴史	新版荻窪の記憶流用 (P4～P23)	済
P26～P60	第2章 天沼100年の歴史	新版荻窪の記憶流用 (P24～P58)	済
P61～P88	第3章 南荻窪・宮前100年の歴史	新版荻窪の記憶流用 (P59～P86)	済
P89～P114	第4章 清水・桃井・今川の歴史	荻窪の記憶IV流用 (P3～P28)	済
P115～P149	第5章 エピローグ・発展と変貌	新規作成	
	115 I 発展と変貌	新規作成	一部未
	135 II 戦争と平和への願い	新規作成	済
	139 III 時を映す川と水路	新規作成	済
	143 IV ゆかりの人々	新規作成	済
P150～P154	「荻窪の記憶」写真館	3ページ+追加2ページ	
	153.154 今回追加2ページ	追加	一部未
P155～P174	章不要 町名の由来と歴史	新版荻窪の記憶流用 (P87～P106)	済
P175		(無地)	
P176～178	●引用・参考文献	追加	済
P179	●協力者名	追加	済
P180	●スタッフ・奥付	追加	済
表3		(無地)	
表4		デザイン変更	松のデザイン未
表4+P180			

## ●修正スケジュール (2/24見進写植の工程表転載)

2/22 (水) 手配前チェック→2/27 (月) 確認

2/28 (火) 原稿・データ入稿 16時

3/7 (火) 初稿出し→3/10 (金) 初稿戻し

3/14 (火) 再校正出し→3/16 (金) 再校正戻し

3/20 (月) 三校出し→3/22 (水) 確認・校了

3/23(木)、24(金)、27(月)印刷、28(火)、29(水)、30(木)製本

3/31 (火) 納品

## わたしのおぎくぼ保存版作成について

### ●保存版があるもの

- ・創刊号～No.120（1979年2月～1989年1月） A3サイズ 表紙ハードカバー・茶色 銀箔押し 4部保管
- ・No.121～No.229（1989年2月～1999年1月） A3サイズ 表紙ハードカバー・グレー 銀箔押し 2部保管
- ・No.230～No.281（1999年3月～2009年2月） A3サイズ 表紙ソフトカバー・緑色 銀箔押し 7部保管

### ●今回保存版を作成

- ・No.282～No.337（2009年4月～2019年3月） A4サイズ 表紙ハードカバー・紺色 銀箔押し 3部作成

2月20日 ナカバヤシ（株）小山秀夫氏と吉川事務局長・横尾にて打ち合せ、広報紙3セットを渡す

No.315はわずかしか残っていないので保存版作成は3セットとする

銀箔押しは背と側面（表1） 側面にわたしのおぎくぼのロゴを後日支給する

見積価格は3セットで税込20,570円（1冊7,000円弱×3冊）、

納期は4月20日頃（総会の前に納品）

### ●今後について（作成するとすれば）

- ・No.338～No.393（2019年4月～2029年3月） 現在（2023年2月時点）でNo.361「2023年2月3月号」を発行済

※No.314以降は当協議会ホームページにバックナンバーを掲載している。ダウンロードによるプリントアウトが可能。  
保存版が絶対必要なのは今回までと思われる。

見 積 書

No.

荻窪地域区民センター 様

令和5年 年 2月 22日

下記の通り 見積 申し上げます。

金 ¥20,570-

納入場所: 荻窪地域区民センター様

納入期日: 別途ご相談

取引条件: 従前のおとり

有効期限: 見積後1ヶ月間

ナカバヤシ株式会社

東京本社  
本社長 淡路克浩

〒174-8602

東京都板橋区東坂下2丁目5番1号

TEL 03 (3558)1251

FAX 03 (3558)1260

担当: 小山 秀夫

	古谷	小山
--	----	----

品 名	規 格	数 量	単 価	金 額
広報製本		3 冊	3,000	9,000
平文字代		3 冊	1,500	4,500
凸版作製費		1 式	5,200	5,200
小計				18,700
消費税等10%				1,870
合 計		3 冊		¥20,570

備考

表紙(平文字)タイトルは、支給版下より凸版作製し、箔押しいたします。

令和4年度 予算執行状況表【支出】

R5.2.14

区分	当初予算額		返還・振替・流用		予算現額		執行同済額		執行予定額		執行可能額(残高)	
	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源
1 委員活動費	3,871,500	0	0	0	3,871,500	0	3,108,500	0	670,000	0	93,000	0
2 事業費	4,551,000	419,000	0	0	4,551,000	419,000	3,907,097	272,040	627,550	1,600	16,353	145,360
① 学級講座費	476,000	15,000	0	0	476,000	15,000	476,000	8,088	0	0	0	6,912
② センターカレッジ費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 集団事業費	960,000	200,000	0	0	960,000	200,000	739,815	199,477	0	0	220,185	523
④ 地域活動事業費	10,000	0	0	0	10,000	0	8,251	0	0	0	1,749	0
⑤ 懇談会費	110,000	120,000	0	0	110,000	120,000	110,000	36,315	0	0	0	83,685
⑥ 広報活動費	1,486,000	10,000	0	0	1,486,000	10,000	1,117,500	3,000	368,500	1,600	0	5,400
⑦ 周年記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 総会費	20,000	20,000	0	0	20,000	20,000	20,000	1,185	0	0	0	18,815
⑨ 保険料	63,000	17,000	0	0	63,000	17,000	39,730	13,200	17,550	0	5,720	3,800
⑩ 構内店舗運営費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 事務費	416,000	0	0	0	416,000	0	400,992	0	13,500	0	1,508	0
⑫ 交通・通信費	40,000	0	0	0	40,000	0	28,003	0	8,000	0	3,997	0
⑬ 渉外費	10,000	20,000	0	0	10,000	20,000	6,806	0	0	0	3,194	20,000
⑭ 協働事業費	960,000	17,000	0	0	960,000	17,000	960,000	10,775	220,000	0	▲ 220,000	6,225
3 事務局運営費	250,000	0	0	0	250,000	0	235,253	0	13,974	0	773	0
4 委員研修費	0	100,000	0	0	0	100,000	0	42,699	0	0	0	57,301
5 繰出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 諸支出金	0	140,896	0	0	0	140,896	175,181	0	0	▲ 100,000	0	65,715
7 予備費	0	150,000	0	0	0	150,000	0	0	0	0	0	150,000
計	8,672,500	809,896	0	0	8,672,500	809,896	7,250,850	489,920	1,311,524	▲ 98,400	110,126	418,376

資料14



令和4年度 予算執行状況表【収入】

R5.2.13

区分	当初予算額		振替・流用・返還	予算現額		収入済額		収入予定額 (自主財源)	予算現額と収入額の差額	
	補助金	自主財源		補助金	自主財源	補助金	自主財源		補助金	自主財源
1	区補助金	8,672,500	0	8,672,500	8,672,500	0	0	0	0	0
	① 委員活動費	3,871,500	0	3,871,500	3,871,500	0	0	0	0	0
	② 事業費	4,551,000	0	4,551,000	4,551,000	0	0	0	0	0
	③ 事務局運営費	250,000	0	250,000	250,000	0	0	0	0	0
2	諸収入	437,000	0	437,000	437,000	352,058	50,000	50,000	▲ 34,942	▲ 34,942
	① 事業参加費	174,000	0	174,000	174,000	214,600	0	0	40,600	40,600
	② 自動販売機手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	③ 模擬店収入	260,000	0	260,000	260,000	127,400	50,000	50,000	▲ 82,600	▲ 82,600
	④ 雑収入	3,000	0	3,000	3,000	10,058	0	0	7,058	7,058
3	繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	繰越金	372,896	0	372,896	372,896	372,896	0	0	0	0
計		8,672,500	0	8,672,500	8,672,500	724,954	50,000	50,000	▲ 34,942	▲ 34,942

## 予算の流用について

### 1.【内容】

萩窪の記憶【総集版】のデザイン・データ作成をおこなうため、

集団事業費から協働事業費へ予算を流用して不足額を補い、予算を執行したい。

### 2.【流用金額】

220,000円

### 3.【流用額の積算内訳】

- |           |          |
|-----------|----------|
| ①流用先の予算残額 | 0円       |
| ②施行予定額    | 220,000円 |
| ③流用金額     | 220,000円 |

流用元	流用先	金額(円)
事業費 集団事業費	事業費 協働事業費	220,000

# 御見積書

令和 5 年 月 日

## 荻窪地域区民センター協議会事務局 御中

下記のとおり御見積申し上げます  
宜しくご検討の程お願い致します

■各種印刷 ■デザイン ■パネル・ディスプレイ  
■DTP(写研システム・Macintosh)

株式会社 **晃進写植**

代表取締役 **城 勝 太**

〒168-0063 東京都杉並区和泉1-3-2 高橋ビル3F  
TEL.03-3324-9288 FAX.03-3324-9328  
e-mail:koshin@abelia.ocn.ne.jp

件名：冊子「新版・荻窪の記憶(合本)」の印刷請負

品名	数量	単価	金額	摘要
【仕様】				
◆レイアウト・編集費用	一式		200,000	
合計			200,000	

税込合計金額	¥ 220,000	税率	10 %	消費税額	20,000
--------	-----------	----	------	------	--------

備考